

【令和5年度法務省委託業務 司法試験及び司法試験予備試験の
デジタル化に向けた調査研究及び調達支援業務】

諸外国における事例調査

報告書

令和6年3月

アビームコンサルティング株式会社

本報告書に掲載されている情報は、全て研究業務の受託者が整理・提示した結果および見解であり、事業元である法務省の見解ではない。

目次

1	調査の概要	1
1.1	調査の目的.....	1
1.2	調査の概要.....	1
2	試験場設置型の先行事例	3
2.1	米国 ニューヨーク州.....	3
2.1.1	司法試験制度の概要.....	3
2.1.2	CBT 試験実施の概要.....	6
2.1.3	CBT 方式の概要.....	7
2.1.4	受験環境.....	11
2.2	デンマーク.....	15
2.2.1	司法試験制度の概要.....	15
2.2.2	CBT 試験実施の概要.....	17
2.2.3	CBT 方式の概要.....	18
2.2.4	受験環境.....	19
2.3	韓国 (2024年1月 CBT方式導入)	22
2.3.1	司法試験制度の概要.....	22
2.3.2	CBT 試験実施の概要.....	25
2.3.3	CBT 方式の概要.....	26
2.3.4	受験環境.....	28
3	テストセンター型の先行事例	31
3.1	英国.....	31
3.1.1	司法試験制度の概要.....	31
3.1.2	CBT 試験実施の概要.....	34
3.1.3	CBT 方式の概要.....	35
3.1.4	受験環境.....	36
4	WBT方式(自宅等でのオンライン試験)の先行事例	39
4.1	米国 ニューヨーク州 (2020年10月、2021年2月、7月)	39
4.1.1	司法試験制度の概要.....	39
4.1.2	WBT 試験実施の概要.....	41
4.1.3	WBT 方式の概要.....	42
4.1.4	受験環境.....	43
4.2	スペイン (2020年~)	46
4.2.1	司法試験制度の概要.....	46
4.2.2	WBT 試験実施の概要.....	48
4.2.3	WBT 方式の概要.....	49
4.2.4	受験環境.....	50
4.3	アイルランド (事務弁護士)	53
4.3.1	司法試験制度の概要.....	53
4.3.2	WBT 試験実施の概要.....	57
4.3.3	WBT 方式の概要.....	58
4.3.4	受験環境.....	60
5	想定課題と諸外国の先行事例	63
6	用語解説	66

1 調査の概要

1.1 調査の目的

本調査の目的は、我が国の司法試験の CBT システムの開発や導入に際して、海外における先行事例を調査することで導入されている CBT システムの構成や CBT 方式による試験の実施方法等の様々な知見を得ることである。

1.2 調査の概要

調査に当たっては、諸外国における我が国の司法試験に当たる試験（以下、便宜上「司法試験」と表記する。）の実施状況に関するプレ調査を実施した上で、詳細調査対象国を選定した。

プレ調査では、司法試験を実施している国の中から、パソコンを使用した試験を実施している国を確認し、それらの国の中から、導入されている CBT 方式の実施状況等を踏まえ、我が国の司法試験等への CBT 方式の導入に対して有益と思える国を詳細調査対象国として選定した。

なお、詳細調査に当たっては、調査の目的や範囲を明確にするため、事前に共通の調査項目を設定し、各調査対象国における司法試験の実施機関等の公開情報に基づき調査を行った。

具体的な詳細調査対象国及び調査方法等については、以下のとおり。

図表 1.2-1 詳細調査対象国及び調査方法

	調査項目	詳細
1	詳細調査対象国	米国（ニューヨーク州）、デンマーク、韓国、英国、スペイン、アイルランド
2	調査方法	事前に調査項目を設定し、必要な情報を整理 実施機関等の Web サイトや関連文献等の調査を実施

図表 1.2-2 調査項目

	調査項目	詳細
1	司法試験制度の概要	司法試験制度、司法試験の対象者、根拠法令、実施主体、試験名称、実施時期、受験資格、受験者数、出題形式、開催場所
2	CBT（WBT）試験実施の概要	手数料、出願方法、資格証明の提出、受験票又はユーザーID/PWの送信方法
3	CBT方式の概要	CBT方式による試験に係る利用サービス・システムの概要、端末の準備、PBT方式とCBT方式の併用、採点方法、試験結果の通知方法

	調査項目	詳細
4	受験環境	ネットワークの構築、ユーザーログイン、解答の送信方法、不正防止対策、試験場における受付方法、本人認証、受験特別措置、端末/システムトラブル対応

2 試験場設置型の先行事例

2.1 米国 ニューヨーク州

2.1.1 司法試験制度の概要

(1) 司法試験制度¹

- ニューヨーク州では 2016 年の司法試験から、全国司法試験委員会（NCBE：National Committee of Bar Examiners）が管理する、統一司法試験（UBE：Uniform Bar Examination）を用いて試験を実施している。統一司法試験（UBE）は、多肢選択式試験（MBE：Multistate Bar Exam）、論文式試験（MEE：Multistate Essay Exam）、起案試験（MPT：Multistate Performance Test）から構成されている。²
- ニューヨーク州で弁護士として認定されるためには、（1）統一司法試験（UBE）で合格点を獲得する、（2）ニューヨーク法コース（NYLC：New York Law Course）と呼ばれるニューヨーク州特有の法律のオンラインコースを修了する、（3）ニューヨーク法試験（NYLE：New York Law Exam）を受験し合格する、（4）全州統一法曹倫理試験（MPRE：Multistate Professional Responsibility Examination）³に合格する、（5）50 時間のプロボノサービス要件を満たす、（6）スキルコンピテンシーの要件を満たす、といった条件がある。⁴

(2) 司法試験の対象

- 弁護士になろうとする者

※ 検事や判事になるためには、弁護士資格を有した上で更なる要件（弁護士の実務経験年数など）を満たす必要があり、当該司法試験（ニューヨーク州では統一司法試験（UBE））が直接的な任用とは結びつかない。

- ✓ 検事になる方法

一般的に米国の検事には連邦検事と地方検事（州検事）⁵の 2 種類がある。連邦検事は合衆国大統領によって任命され、上院で承認される。連邦検事の下で働く連邦検事補は、連邦検事事務所により任用（雇用）される。一方、地方検事（州検事）は担当する郡又は地区の有権者によって選出⁶される（任期や選挙手続きは州によって異なる）。地方検事（州検事）の下で働く地方検事補⁷は、地方検事局により任用（雇用）される。地方検事（州検事）は刑法を中心とした実務に従事した者が多いが、地方検事補は法科大学院を卒業して直接採

用される場合が多い。なお、米国の刑事事件は、基本的には州の司法制度で取り扱われる。⁸

9

✓ 判事になる方法

米国では、判事の任命方法は、裁判所制度のレベル（連邦又は州）や各州の判事選考プロセスによって異なる。州レベルでの判事は相当数が任命制であり、各州の司法審査委員会が、応募のあった弁護士（有資格者に限る）から選定して任命する場合や指名委員会の推薦に基づいて任命される場合がある。なお、判事になるための資格としては、ニューヨーク州の家庭裁判所、刑事裁判所、民事裁判所の判事になるためには、ニューヨーク州で弁護士資格を取得後、10年間活動していることが求められている。¹⁰

(3) **根拠法令**¹¹

- 弁護士及び法律顧問の資格に関する控訴審の規則 第 520 条

(4) **実施主体**

- ニューヨーク州司法試験委員会（New York State Board of Law Examiners）

(5) **試験名称**

- 統一司法試験（UBE : Uniform Bar Examination）

(6) **実施時期**

- 同一一斉実施。年 2 回（2 月と 7 月の最終火曜日と水曜日に開催）

(7) **受験資格**

- 弁護士及び法律顧問の資格に関する控訴審の規則 第 520 条は、ニューヨーク州の司法試験を受ける資格を得るための以下の 4 つのルートを規定している。そのいずれもが少なくとも法科大学院で何らかの形で教育科目を受けることを必要とする。

- ① 米国法曹協会（ABA）公認の法科大学院での学習（法科大学院修了者）
- ② 法律事務所での研修／事務研修（ABA 承認の法科大学院での学習と法律事務所での研修を組み合わせたもの）

- ③ 未承認の法科大学院での学習（米国内の未承認の法科大学院を修了し、ニューヨーク州司法試験受験申請直前の7年間のうち5年間、受験する法域で実務を行っていること）
- ④ 外国の法科大学院での学習（法科大学院修了者）

(8) **受験者数^{1 2}**

- 2019年2月：4,129人（合格者：1,844人、合格率：45%）
- 2019年7月：10,071人（合格者：6,536人、合格率：65%）
- 2020年2月：3,563人（合格者：1,430人、合格率：40%）
- 2020年10月：5,150人（合格者：4,319人、合格率：84%）
- 2021年2月：2,130人（合格者：1,054人、合格率：49%）
- 2021年7月：9,227人（合格者：5,791人、合格率：63%）
- 2022年2月：3,068人（合格者：1,378人、合格率：45%）
- 2022年7月：9,609人（合格者：6,350人、合格率：66%）
- 2023年2月：3,660人（合格者：1,465人、合格率：40%）

(9) **出題形式^{1 3}**

- 多肢選択式試験（200問）、論文式試験（6問）、起案試験（2問）
 - ※1 日目には、午前90分の起案試験（MPT）の問が2つ、午後30分の論文式試験（MEE）の問が6つ出題される。解答方式は、出願時に、CBT方式又はPBT方式を選択。
 - ※2 日目には、200問の多肢選択式試験（MBE）がある（午前100問、午後100問）。解答方式は、マークシート解答用紙のみ。
 - ※ニューヨーク州の統一司法試験（UBE）の合格点は、400点満点で266点である。

(10) **開催場所**

- 2月と7月の実施では、オルバニー、ニューヨーク市、バッファローに試験場が設置され、7月の実施では、それらの地域に加え、ロングアイランド、サラトガスプリングス、ホワイトプレーンズに試験場が追加される場合がある。

2.1.2 CBT 試験実施の概要

(1) 手数料 ※換算レート：145 円／ドル

- 250 ドル【36,250 円】※PBT 方式を選択した受験者も同額
※外国の法科大学院の修了者の場合は 750 ドル【108,750 円】
- 端末等の登録、ソフトウェアのダウンロードを行うために、システム提供事業者である ExamSoft 社に、受験者が直接 100 ドル（返金不可）【14,500 円】の技術料を支払う必要がある。

(2) 出願方法

- 受験者は、ニューヨーク州司法試験委員会の Web サイトでアカウントを作成し、同委員会が受験者全員に割り当てる電子識別番号（BOLE ID）が発行された後に出願を行う。なお、アカウント作成時に、全国司法試験委員会（NCBE）が発行する NCBE 番号を入力する必要があるため、事前に取得する必要がある。
- CBT 試験を希望する場合は、出願の際に「ラップトップ・プログラム」を選択する。

(3) 資格証明の提出¹⁴

- 法科大学院修了（ABA のみ）の出願者については、指定のフォームから Web サイト上で申請すれば、当該法科大学院が申請内容を確認・承認し、電子による受験資格証明書を直接、ニューヨーク州司法試験委員会へ送付するが、それ以外の出願者については、自ら受験資格を証明する書類を同委員会へ郵送で送付しなければならない。

(4) 受験票又はユーザーID/PW の送信方法

- 出願時に CBT 方式を選択した場合には、出願後、ワープロセキュリティソフト（Exemplify）の購入と端末の登録方法についてメールが届くので、受験者はそれらに従って端末の用意と登録を行う。

2.1.3 CBT 方式の概要

(1) CBT 方式による試験に係る利用サービス・システムの概要

- 受験者は、論文式試験（MEE）と起案試験（MPT）の解答を入力するために、ニューヨーク州司法試験委員会指定のワープロセキュリティソフト（Exemplify）をインストールした個人の端末を自ら用意しなければならない。
- ワープロセキュリティソフト（Exemplify）は、Wi-Fi を必要とせずにオフラインで試験を受けることができるため、試験中の接続トラブル等の問題が解消される。ワープロセキュリティソフト（Exemplify）については、受験者の端末をロックダウンするセキュリティ機能を有しており、試験以外の用途で使用できなくするとともに、試験中に他のアプリケーションやインターネットへのアクセスを完全にブロックすることが出来る。

(2) 端末の準備

- CBT 試験を受験する者は、Exam Soft 社が定めるシステム要件を満たす端末を用意しなければならず、「ラップトップ・プログラム」に登録する前に、ワープロセキュリティソフト（Exemplify）を適切に実行するためのシステム要件を確認する必要がある。
- システム要件は、『図表 2.1-1』、『図表 2.1-2』、『図表 2.1-3』のとおり。

図表 2.1-1 Exemplify 3.3 以降の Windows 要件¹⁵

- ・ オペレーティングシステム: 64 ビットバージョンの Windows10 及び Windows11。
- ・ Windows RT などの代替バージョンは、現時点ではサポートされていない。
- ・ Microsoft Surface 端末を使用している場合は、Windows 10 及び 11 の「S モード」と標準の Windows 10 又は 11 に関する重要な手順を確認する。S モードは Exemplify と互換性が無い。
- ・ メモリー: 4GB 以上の使用可能な RAM
- ・ ハードドライブ:4GB 以上の空き容量。
- ・ ダウンロード、登録、試験のダウンロード、アップロード及び一部の試験機能のためのインターネット接続。
- ・ 画面の解像度は 1280 x 768 以上である必要がある。スケーリングは 100% に設定する必要がある。

また、ExamID 又は ExamMonitor が有効になっている試験には、次の要件が適用される。¹⁶

- ・ Exemplify バージョン 3.3 以降で実施する
- ・ ハードドライブ:4GB 以上の空き容量
- ・ メモリー:8GB 以上を推奨。4GB が必要
- ・ Web カメラ:オペレーティングシステムでサポートされている統合カメラ又は外部 USB カメラ。仮想カメラはサポートされていない。
- ・ マイク(ヘッドフォンなし、バーチャルマイクなし)
- ・ インターネット:2.5 Mbps のアップロード速度

図表 2.1-2 Exemplify 3.3 以降の Mac 要件

- ・ Mac OS (big sur、monterey、ventura)
- ・ CPU: インテル、M1、又は M2 プロセッサ。Apple の M1 及び M2 プロセッサと Apple Rosetta 2 を使用する端末がサポートされている。
- ・ メモリー: 4GB 以上。
- ・ ハードドライブ:4GB 以上の空き容量。
- ・ Exemplify は、Microsoft の Virtual Machine、Parallels、VMware、VMware Fusion、又はその他の仮想環境などの仮想オペレーティングシステムと互換性がない。
- ・ ダウンロード、登録、試験のダウンロード、アップロードにはインターネット接続が必要である。
- ・ 画面の解像度は 1280 x 768 以上である必要がある。スケーリングは 100% に設定する必要がある。

ExamID 又は ExamMonitor が有効になっている試験には、次の要件が適用される。

- ・ Exemplify バージョン 3.3 以降で実施する
- ・ ハードドライブ:4GB 以上の空き容量
- ・ メモリー:8GB 以上を推奨。4GB が必要
- ・ Web カメラ:オペレーティングシステムでサポートされている統合カメラ又は外部 USB カメラ。仮想カメラと Microsoft Lifecam シリーズ カメラはサポートされていない。
- ・ マイク(ヘッドフォンなし、バーチャルマイクなし)
- ・ インターネット:2.5 Mbps のアップロード速度

図表 2.1-3 Exemplify 4.9 以降の iPad 要件

- ・ ハードウェア要件: iPad 5+、iPad Air 2+、iPad Mini 4+、iPad Pro.
- ・ オペレーティングシステム: iPadOS 14、iPadOS 15、及び iPadOS16(公式に承認された Apple バージョンの iPadOS のみがサポートされている)。
- ・ 試験を開始するには、500MB の空き容量が必要。
- ・ ダウンロード、登録、試験のダウンロードとアップロードのためのインターネット接続。
- ・ iPad を使用して試験を受けるには、iPad サポートを有効にする必要がある。

ExamID 又は ExamMonitor が有効になっている試験には、次の要件が適用される。

- ・ バージョン 4.9 以降で試験する
- ・ ハードドライブ:2GB 以上の空き容量
- ・ インターネット:2.5 Mbps のアップロード速度

(3) PBT 方式と CBT 方式の併用

- 併用あり（受験者が出願時に選択）

(4) 採点方法

- 起案試験（MPT）と論文式試験（MEE）の解答は多肢選択式試験（MBE）での得点と合わせて、加重平均点数が決定される。
- 初回採点の結果、加重平均点合計（起案試験（MPT）、論文式試験（MEE）、多肢選択式試験（MBE）の合計）が 262～265 点となった受験者の起案試験（MPT）と論文式試験（MEE）の解答については、合否判定前に初回考査委員以外の考査委員によって再審査される。その後、受験者のスコアは再計算され、統一司法試験（UBE）の最終スコアが算出される。
※ニューヨーク州の統一司法試験（UBE）の合格点は、400 点満点で 266 点である。¹⁷
- 最終スコアに対する異議申し立てはできない。再審査前の最初のスコアは、受験者に公開されない。

(5) 試験結果の通知方法

- 統一司法試験（UBE）の結果は、受験者サービスポータルアカウントにおいて掲載される。試験結果がポータルに掲載されると、受験者に通知メールが送信される。また、合格者全員のリストは、ニューヨーク州司法試験委員会と New York Law Journal の Web サイトにも掲載される。司法試験結果の発表日を特に定めていないが、慣例では 7 月試験の結果は 10 月下旬に、2 月試験の結果は 4 月下旬に発表されている。

2.1.4 受験環境

(1) ネットワークの構築

- オフラインにより試験を実施する。ワープロセキュリティソフト（Exemplify）は受験者の端末にインストールされることで、試験中のインターネット接続を遮断する仕組みを採用している。
- 試験中は、インターネットを含む全てのプログラムが端末上で完全に無効化される。また、試験開始後、文字入力、解答に費やした時間、文書の削除、前後の軌跡など、全てのアクションがログに記録され、タイムスタンプが付与される。

※オフラインで試験を実施している理由は以下のとおり。¹⁸

試験用ブラウザの場合、常時インターネットに接続する必要があるところ、試験当日は帯域幅を消費するため、同時に多くの受験者がオンラインになると、インターネット接続が極端に遅くなったり、完全に切断・中断されたりすることが想定される。また、インターネット接続が一瞬でも失われると、接続が再確立されるまで試験システムの機能が停止することから、解答が保存されず、失われるなど、論文式試験では特に深刻な事態となることが予想される。加えて、インターネット接続が失われると、予定時間内に試験を終えることができなくなり、新たな問題が発生する可能性もある。

(2) ユーザーログイン

- 受験者は端末を用意し、ワープロセキュリティソフト（Exemplify）をダウンロード・インストールの上、ID とパスワードを登録する必要がある。事前登録が正常になされると、模擬試験ファイルが自動で端末にダウンロードされる。受験者はその模擬試験を当日までに完了する必要がある。

(3) 解答の送信方法

- 解答データは試験場で提出されるのではなく、試験終了後に各受験者が、自宅等でインターネットに接続し、当日（試験実施日）の午後 11 時 59 分（米国東部標準時）までに指定された Web サイトにアップロードしなければならない。なお、解答は試験終了後に一切の入力ができないようになっている。

<参考>

統一司法試験（UBE）の試験スケジュール

- ・9 時 30 分～12 時 30 分（起案試験（MPT））
- ・14 時 00 分～17 時 00 分（論文式試験（MEE））

(4) 不正対策

- 受験者は、事前に政府発行の公式写真付き ID の写真をニューヨーク州司法試験委員会が指定する Web サイトにアップロードし、試験当日は同 ID を持参しなければならない。試験当日は、全 4 回のセッションで本人確認が行われる。なお、使用可能な ID は、①米国運転免許証、②米国運転免許証以外の身分証明書、③パスポート（パスポートの写真と名前のあるページのみアップロード）、④パスポートカード、⑤米軍身分証明書、⑥米国ビザ又は永住者 ID カード、⑦米国雇用許可証、⑧ニューヨーク市身分証明書。

(5) 試験場の受付、本人認証

- 試験場の座席については、通常、試験日の約 2 週間前に、受験資格が確認できた受験者に対して通知メールでシートチケット（座席番号）が通知・発行される。受験者は、同シートチケット（座席番号）を印刷した上で持参し、試験場に入る際に事前にアップロードした公式写真が付いている ID とともに試験監督員に提示しなければならない。

(6) 特別措置

- セキュリティポリシーで禁止されている補助器具の使用や、トイレの近くの配席などの受験特別措置を希望する場合には、申請時の記入フォームに適時入力し、医療文書を添付して申請を行う。
- 「障がいを持つアメリカ人法」に基づき、障がいを持つ受験者に、合理的かつ必要な試験場の便宜が図られる。例：要約筆記や補助員の配置、音声を文章に変換、大判・白黒印刷など。

(7) 端末/システムトラブル対応

- CBT 方式には一定のリスクが伴い、システムトラブル等が発生した場合には、受験者は直ちに PBT 方式に切り替えることになる。
- また、統一司法試験（UBE）で使用する端末をレンタルした場合にもリスクがあり、試験終了後に端末にアクセスできなくなった場合には、仮に提出された解答データの一部が欠落していた場合等に改めて解答データを提出することができなくなるため、端末をレンタルする場合は、試験結果が出るまで同端末を保有しておく必要がある。
- そのため、受験者は、信頼できる端末を使用し、試験当日までに数回ソフトウェアのテストをするよう求められている。

¹ ニューヨーク州司法試験委員会ホームページ、Uniform Bar Examination, New York Law Course & New York Law Exam, <https://www.nybarexam.org/UBE/UBE.html>, (参照 2023.7.11)

² 米国では大部分の司法管轄区が全国司法試験委員会(NCBE)が管理する統一司法試験(UBE)を採用している。統一司法試験(UBE)は資格を標準化し、司法管轄区間におけるスコアのポータビリティを高め、弁護士が司法管轄区から別の司法管轄区に移行することを容易にすることを目的として設計された。一部の司法管轄区域では州独自の司法試験を維持しており、統一司法試験(UBE)の構成要素を使用している場合もあれば、使用していない場合もある。さらに、現在、ウィスコンシン州においては、弁護士となるための要件として、司法試験の合格を義務付けていない。全国司法試験委員会(NCBE)ホームページ、Uniform Bar Examination, UBE States | UBE Exam | NCBE (ncbex.org), (参照 2023.7.11)

³ MPRE は毎年 3 回実施される 60 問の多肢選択式試験である。この試験の受験は、米国の 2 つの司法管轄区(ウィスコンシン州とプエルトリコ)を除く全ての司法管轄区において弁護士資格を取得するのに必要である。合格点は各管轄区域で定められている。MPRE はピアソン VUE 社のテストセンターで実施される。全国司法試験委員会(NCBE)ホームページ、Multistate Professional Responsibility Examination, MPRE Exam | MPRE Test | NCBE (ncbex.org), (参照 2023.7.11)

⁴ 大部分の州で弁護士の資格を取得するには申請が必要で、通常、手数料の支払い、人格の証明、技能試験の合格が必要となる。しかし、州によっては、“Local Component ”と呼ばれる、その司法管轄区域の法律に精通していることを確認するために、統一司法試験(UBE)に合格する以外にも追加の要件を設けている場合がある。また、大部分の州では、このような州独自の試験を全てオンラインで受験できる。このテストを司法試験の前に受けさせるか後に受けさせるかは、当該州が決定する。ただし、大部分の州では、司法試験を受ける前に“Local Component ”を完了する必要がある。全国司法試験委員会(NCBE)ホームページ、UBE Local Components, UBE Local Components | NCBE (ncbex.org), (参照 2023.7.11)

⁵ 地方検事はさまざまな名称で呼ばれていることで混乱を招いていることが指摘されている。選挙で選ばれた地方検事は、正式には、「地方検事」、「郡検事」、「検事」、「州検事」、「連邦検事」などと呼ばれることがある。「郡検事」の管轄は 1 つの郡にしかおよばないが、「地方検事」の管轄はそれほど明確ではない。例えば、ミシシッピ州では、8 つの郡を 2 つの司法地区に分割している。1 つの郡のみを含む地区もあれば、最大 7 つの郡で構成される地区もある。ニューヨーク州も「地方検事」と呼ぶが、郡を地区にまとめず、郡ごとに 1 人の地方検事を選任している。Carissa Byrne Hessick; Michael Morse, "Picking Prosecutors," *Iowa Law Review* 105, no.4 (May 2020): 1537-1590

⁶ 大半の州では地方検事が選挙で選ばれるが、その選挙方法にはばらつきがある。特に、検事の任期と検事選挙サイクルの時期にはばらつきがある。各検事が担当する地理的単位や人口にも大きなばらつきがある。無投票候補者の選挙をめぐる法的規則にもばらつきがある。検事の選出について郡が独自

の規則を設けることを認めている州もある。同上

⁷ 地方検事補は、市又は郡の地方検事事務所に代わって、刑事訴追を行う法執行機関の職員である。

⁸ マンハッタン地方検事局ホームページ、Legal Staff Employment, Legal Staff Employment – Manhattan District Attorney’s Office (manhattanda.org), (参照 2023.7.11)

⁹ Attorney-FAQ.com ホームページ、How Is A District Attorney Chosen, How Is A District Attorney Chosen (attorney-faq.com), (参照 2023.7.11)

¹⁰ The Association of the Bar of the City of New York (2018) 「HOW TO BECOME A JUDGE」

¹¹ ニューヨーク州控訴裁判所ホームページ、PART 520. RULES OF THE COURT OF APPEALS FOR THE ADMISSION OF ATTORNEYS AND COUNSELORS AT LAW, Part 520 - Rules of the Court of Appeals for the Admission of Attorneys and Counselors at Law (nycourts.gov), (参照 2023.7.11)

¹² ニューヨーク州司法試験委員会ホームページ、NYS Bar Exam Reports and Press Releases , NYS BAR EXAM REPORTS AND PRESS RELEASES (nybarexam.org), (参照 2023.7.11)

¹³ ニューヨーク州司法試験委員会、FREQUENTLY ASKED QUESTIONS AND GENERAL INFORMATION GUIDE FOR TAKING THE UNIFORM BAR EXAMINATION (UBE) IN NEW YORK STATE , <https://www.nybarexam.org/TheBar/TheBar.htm>, (参照 2023.7.11)

¹⁴ コロンビア法科大学院、J.D. NYS Bar Applicants , J.D. NYS Bar Applicants | Columbia Law School, (参照 2023.7.11)

¹⁵ Exam Soft 社ホームページ、Minimum System Requirements (最低のシステム要件) , Minimum System Requirements - ExamSoft, (参照 2023.7.11)

¹⁶ ExamID 又は ExamMonitor は、リモート試験 (WBT 試験) (2020 年 10 月、2021 年 2 月、7 月) において活用されたものである。

¹⁷ 米国では管轄区域ごとに最低合格点を設定しており、社会情勢等により合格最低点の変更も行っている。例えば、ノースカロライナ州、オレゴン州、ワシントン州は、COVID-19 の流行により、2020 年 7 月の試験の合格最低点をそれぞれ 268 点、266 点、266 点に一時的に引き下げた。全国司法試験委員会ホームページ、The Uniform Bar Examination (UBE), The Uniform Bar Examination (UBE) - National Conference of Bar Examiners (ncbex.org), (参照 2023.7.11)

¹⁸ Exam Soft 社ホームページ、Why Locked Down Browsers Fail the Security Test & Why You Need Complete Device Control, ExamSoft_ebook_Complete-Device-Control.pdf

2.2 デンマーク

2.2.1 司法試験制度の概要

(1) 司法試験制度¹⁹

- 弁護士になるには通常で合計 8 年かかる。大学等での専門課程（3 年間の基礎コースで学士号を取得し、2 年間の大学院コースで修士号を取得）の後、弁護士として 3 年間の見習い期間（パラリーガルとして働く）を終えなければならない。同時に、8 つのコースと 2 つの試験（司法試験）からなる弁護士養成プログラムに参加しなければならない。同プログラムはそれぞれ 2～3 日の 8 つのコースに分かれた 20 日間のプログラムで構成されている。

※ 8 つのコースは、①裁判の準備、②コミュニケーション、③本審理、④職業上の行動規範Ⅰ、⑤職業上の行動規範Ⅱ、⑥弁護士と依頼人の関係、⑦依頼人・交渉、⑧会計への理解

- 上記の 8 つのコースを修了した者については司法試験を受験することができる。試験に関する教科書的なシラバスや、試験に必要かつ十分な準備に関する一般的なガイドラインはないが、筆記試験の試験問題は、各コースのカリキュラムに記載されている学習目標に基づき作成されている。なお、模擬裁判試験では法廷で審理を行える能力を有していることを証明しなければならない。

(2) 司法試験の対象

- 弁護士になろうとする者

※ 検事や判事になるルートは以下である。司法試験が直接的な任用と結びつかない。

✓ 検事になる方法

デンマークでは通常、法学の修士課程を修了後に、検事補として検察庁に採用され、刑法の実務をスタートし、その後、弁護士資格を取得し、更に 5 年～10 年の実務経験を積み重ねれば、検事に昇進することができ、昇進後、研修を修了すると検事としての職務を行うことができる。^{20 21}

✓ 判事になる方法

デンマークでは、判事が空席になった場合に、官報で公告され、判事への応募は、Web サイトからオンラインで行うことができる。応募要件は裁判所の種類により異なるが、法学の学位を取得していることが前提となる。判事の任用は、独立した司法任命評議会が法務省に判事の推薦を行う。

22 23 24 25

(3) **根拠法令²⁶**

- 司法行政法(Retsplejeloven)

(4) **実施主体**

- 弁護士会、法曹協会

(5) **試験名称**

- 司法試験 (Advokateksamen)

(6) **実施時期**

- 同一一斉実施。年4回(1、3、6、10月末)

(7) **受験資格(弁護士養成プログラムの受講資格)**

- 受験資格は、以下の要件を満たす必要である。
 - ① 法定年齢(18歳)に達している
 - ② 事業再編手続き又は破産を受けていない
 - ③ デンマークの法学士及び修士号を取得している
 - ④ 実際の法的活動に少なくとも3年間従事している(パラリーガル経験3年)
 - ⑤ 基本的な理論的トレーニングを完了している

(8) **受験者数**

- 不明

(9) **出題形式(CBT方式)²⁷**

- 多肢選択式試験
- 2から4問の論文式試験

※各問では、いくつかの試験テーマが選ばれる。受験者には、遅くとも試験の4週間前までに、どのテーマが選ばれたかがメールで通知され、同時にWebサイトに掲載される。

(10) **開催場所**

- コペンハーゲン大学に試験場が設置される。

2.2.2 CBT 試験実施の概要

(1) 手数料²⁸ ※換算レート：21.2 円／ DKK

- 論文式試験は無料であるが、模擬裁判試験の費用は DKK 5,000【106,000 円】である。

【参考】 2023 年の 8 つのコース全ての総費用は次のとおりである。

宿泊なし：DKK 44,000【933,000 円】

コース日間の宿泊付き：DKK 53,600【1,137,000 円】

コース初日の前日から宿泊付き：DKK 60,000【1,273,000 円】

(2) 出願方法

- 弁護士養成プログラム修了者は司法試験に出願することができる。

※弁護士養成プログラム（コース）を受講した者については、司法試験を受験することができる。通常は、コース受講後すぐに司法試験を受験するのが一般的であるが、時間をおいて受験することも可能。特別な理由がない限り、最大 3 回まで試験を受けることができる。²⁹

(3) 資格証明の提出

- 弁護士養成プログラムに登録する際に、フォームから必要な書類をアップロードする。

(4) 受験票又はユーザー ID/PW の送信方法

- 受験者（弁護士養成プログラム修了者）にはログイン情報と受験番号が記載されたメールが届き、司法試験を受験することができる。

2.2.3 CBT 方式の概要

(1) CBT 方式による試験に係る利用サービス・システムの概要 ³⁰

- ネットワークアクセスが制限されている端末が試験場に設置され、端末上で試験が実施される。
- 問題用紙は多肢選択式試験及び論文式試験とも、紙で配付される。
- 受験者は解答終了後、「送信」機能により解答データを送信（提出）する。データは法曹協会に送られ、法曹協会が解答データの PDF ファイルを受け取る。

(2) 端末の準備

- 弁護士会、法曹協会

(3) PBT 方式と CBT 方式の併用

- 併用あり

(4) 採点方法

- 論文式試験では 4～5 人の考査委員が審査を行う。答案は試験実施直後に考査委員に送付され審査される。なお、不合格と判定する際には、必ず 2 人の考査委員が当該答案の内容の審査を行う。

(5) 試験結果の通知方法

- 試験結果は、メール及び書面にて受験者に通知され、合格者には同時に合格証書が発行される。また、所属する弁護士事務所にも書面で通知される。試験後 6 週間以内に通知されるものとし、弁護士会の Web サイトに掲示する。なお、同時に、採点方法を記載した試験資料も公表される。

2.2.4 受験環境³¹

(1) ネットワークの構築

- 受験者端末は試験中、Karnov（法律コレクション）、国会 Web サイト、retsinformation（デンマークの法律、行政命令、通達などにアクセス可能な Web サイト）しかアクセスできないようにインターネットアクセスが制限される。

(2) ユーザーログイン

- 事前に受験者（弁護士養成プログラム修了者）には CBT 方式受験時にシステムにログインする際の情報と受験番号が記載されたメールが届く。

(3) 解答の送信方法

- 受験者が「送信」機能を使用すると、弁護士会と法曹協会のサーバー上に PDF が保存される。

(4) 不正対策

- 試験場受付時の本人認証の際に、携帯電話等のオンライン通信が可能な IT 機器の電源を切った上で、試験監督員に手渡さなければならない。
- 試験場には周波数スキャナーを設置し、携帯電話、Wi-Fi、Bluetooth 等の電波をランダムに探知する。

(5) 試験場の受付、本人認証

- 受験者は試験開始の 30 分前までに試験場に集合する。試験場受付時に試験監督員が顔写真付きの身分証明書と社会保障番号を確認する。

(6) 特別措置

- 受験特別措置を希望する者は、書面又はメールにて事前に受験特別措置の申請を行う必要がある。申請には、受験者の具体的なニーズを明記し、正当な理由が必要であるため、関連する医療文書を添付する必要がある。

(7) **端末/システムトラブル対応**

- IT サポートスタッフが試験期間中、発生するあらゆるトラブルに対応する。技術的な問題が発生した場合には試験時間の延長も検討する。

-
- ¹⁹ デンマーク弁護士会ホームページ、Sådan bliver du advokat, <https://www.advokatsamfundet.dk/uddannelse/sadan-bliver-du-advokat/>, (参照 2023.7.11)
- ²⁰ デンマーク検察庁ホームページ、Karriere i anklagemyndigheden, Karriere i anklagemyndigheden | Anklagemyndigheden, (参照 2023.7.11)
- ²¹ デンマーク検察庁ホームページ、Karriere i anklagemyndigheden Anklagerfuldmægtig, <https://anklagemyndigheden.dk/da/ofte-stillede-spoergsmaal-karriere/>, (参照 2023.7.11)
- ²² EUROPEAN COMMISSION (2021) 「2021 Rule of Law Report、Country Chapter on the rule of law situation in Denmark」
- ²³ 国家司法委員会ホームページ、Ledige jobs (募集中の職種) , Danmarks Domstole - Ledige jobs, (参照 2023.12.12)
- ²⁴ 司法任命評議会ホームページ、Dommerudnævnelser (司法任命評議会の実務) , Dommerudnævnelserådet - Rådets praksis (domstol.dk), (参照 2023.12.12)
- ²⁵ 司法任命評議会ホームページ、Dommerudnævnelser (裁判官の任命) , Dommerudnævnelserådet - Dommerudnævnelser (domstol.dk), (参照 2023.12.12)
- ²⁶ デンマーク法律情報システム (Retsinformation.dk) 、retsplejelovens, <https://www.retsinformation.dk/eli/lta/2019/938/>, (参照 2023.7.11)
- ²⁷ デンマーク弁護士会ホームページ、Advokateksamen, <https://www.advokatsamfundet.dk/uddannelse/advokateksamen/>, (参照 2023.7.11)
- ²⁸ デンマーク弁護士会ホームページ、Pris og praktisk information, <https://www.advokatsamfundet.dk/uddannelse/advokatuddannelsen/pris-og-praktisk-information/>, (参照 2023.7.11)
- ²⁹ デンマーク弁護士会ホームページ、Teknisk sammenskrivning af BEK nr. 1473 af 12/12/2007 om obligatorisk grunduddannelse som betingelse for at få beskikkelse som advokat som ændret ved BEK nr. 1036 af 11/11 2011, (参照 2023.7.11)
- ³⁰ デンマーク弁護士会「MC-vejledning for studerende」
- ³¹ デンマーク弁護士会ホームページ、Sådan bliver du advokat, <https://www.advokatsamfundet.dk/uddannelse/sadan-bliver-du-advokat/>, (参照 2023.7.11)

2.3 韓国（2024年1月 CBT 方式導入）

2.3.1 司法試験制度の概要^{3 2}

(1) 司法試験制度

- 2009年の法学専門大学院の導入に伴い、旧司法試験の合格者数は2010年の814人から徐々に選考人数が減り、2017年には55人を最後に廃止された。2018年からは、法学専門大学院を修了し、司法試験に合格することが弁護士資格を得るための唯一の方法となった。第1回司法試験は、2012年1月に実施され、合格率は全体の75%程度であった。なお、現在、韓国においては日本のように法科大学院を経ず法曹（弁護士）になる予備試験制度はない。

3 3

※従来、韓国で弁護士になるには、旧司法試験に合格し、司法研修院（JTRI）で2年間の司法研修を受ける必要があった。2009年から2017年まで、弁護士になるには、法学専門大学院を修了した後に司法試験に合格するルートと、旧司法試験に合格した後に司法研修を修了する従来のルートの2つのルートがあり、この2つのルートは同時並行的に存在していた。

(2) 司法試験の対象

- 弁護士になろうとする者

※検事や判事の任用は、2017年に旧司法試験が廃止される前まで司法試験の合格者に限定されていた。韓国の司法制度改革に関する論文によると、司法試験の合格者は司法研修院（JTRI）で2年間の研修を受け、その成績によって検事・判事に任用され、そのため、検事や判事は若くして任官され、40代、50代で退職して弁護士となるケースが多かった、との指摘がある。

^{3 4} 旧司法試験の廃止後は、以下のように任用の規定が設けられている。

- ✓ 検事になるためには

検事の任用は、新規検事任用制度がある。「2023年度検事任用案内」によると、検事の「新規」と「経験者」の任用が同時に行われ、弁護士の資格を有することなどが任用資格となる（ただし、法学専門大学院の卒業予定者は弁護士試験の合格が条件）。^{3 5}

- ✓ 判事になるためには

判事の任用は、弁護士などの法曹経験年数が考慮され、必要とされる経験年数を満たすと、判事に応募する資格を得ることができる。必要となる経験年数（最低年数）は、2013年から

3年、2018年から5年、2025年から7年、2029年から10年と段階的に増加することとされている。なお、最高裁判所の判事になるための資格は、45歳以上で、かつ20年以上の弁護士経験が必要となる。空席は司法任用 Web サイトに掲載され、候補者（申請者）は、書類審査、論文式試験、面接試験又はその他の適当な方法で判事としての適格性を審査される。

36 37

(3) **根拠法令**³⁸

- 大韓民国弁護士試験法（변호사시험법）

(4) **実施主体**

- 法務部

(5) **試験名称**

- 弁護士試験

(6) **実施時期**

- 同日一斉実施。年1回（1月の5日間で実施される ※3日目の休息日を含む）

(7) **受験資格**

- 法学専門大学院の修士の学位を取得した者及び3ヶ月以内に修士の学位を取得する見込みの者は、司法試験を受けることができる。法学専門大学院の修士の学位を取得した月の末日（修士の学位が取得予定の場合は、その予定期間内に実施された試験の日から）から5年以内に5回に限り受験することができる。

(8) **受験者数**³⁹

- 2021年1月：3,156人（合格者：1,706人、合格率：54%）
- 2022年1月：3,197人（合格者：1,712人、合格率：53%）
- 2023年1月：3,255人（合格者：1,725人、合格率：53%）
- 2024年1月：3,290人

※CBT 方式を選択した受験者は 3,264 人で全体受験者の 99.2%に達した。⁴⁰

(9) 出題形式

- 多肢選択式試験及び論文式試験から構成され、多肢選択式試験は従来とおりの PBT 方式で実施する。論文式試験は CBT 方式又は PBT 方式を選択できる。

※1 日目（公法）には、午前に 70 分之多肢選択式試験（100 点）、午後 120 分の論文式試験（200 点）、120 分の論文式試験（100 点）の間が出題される。

※2 日目（刑事法）には、午前に 70 分之多肢選択式試験（100 点）、午後 120 分の論文式試験（200 点）、120 分の論文式試験（100 点）の間が出題される。

※3 日目は休息日

※4 日目（民事法）には、午前に 120 分之多肢選択式試験（175 点）、午後 180 分の論文式試験（175 点）の間が出題される。

※5 日目（選択科目）には、午前に 210 分の論文式試験（350 点）、午後 120 分の論文式試験（160 点）の間が出題される。

(10) 開催場所

- 「2024 年度第 13 回弁護士試験実施計画公告」によると、以下の「試験場割当基準」に基づき、試験場が設置される。
- ✓ CBT 方式：全国 25 の法学専門大学院所在の大学に試験場が開設される。出願時に選択した希望試験場（1～3 志望）を基に、試験場が割り当てられる。なお、本人が修了（修了予定を含む）した法学専門大学院所在の大学に設置された試験場を第一志望として選択した場合、収容人員の範囲内で「優先配置」される。
- ✓ PBT 方式：PBT 方式を選択する受験者規模などを考慮し、ソウル及び地方の一部の法学専門大学院所在大学に試験場が開設される。

2.3.2 CBT 試験実施の概要

(1) **手数料 ※換算レート：0.1088 円／ KRW**

- 20 万 KRW : 【21,760 円】

※弁護士試験法施行規則第 8 条第 3 項に規定

(2) **出願方法**

- 司法試験の Web サイトに直接アクセスするか、法務部の Web サイトを通じて司法試験の Web サイトにアクセスした後、案内に従って出願を行う。その際、論文式試験について、CBT 方式と PBT 方式のいずれかを選択することとなる（願書受付終了後は、選択した試験方式の変更は不可）。
- 出願期間中は、24 時間出願（出願初日は 9 時開始、最終日は 18 時終了）が可能である。

(3) **資格証明の提出**

- 受験資格を証明する「学位取得証」又は「学位取得予定証明書」を出願期間内に、住民登録番号及び連絡先を必ず記載した上で、法務部法曹人材課に直接訪問又は書留郵便(受付最終日の郵便局の消印まで有効)で提出しなければならない。また、法学専門大学院の長が修士号取得者名簿又は修士号取得予定者名簿を提出することで受験資格を証明することも可能である。

(4) **受験票又はユーザーID/PW の送信方法**

- 受験票は、試験日の 2 週間前から試験の Web サイトから出力が可能である。

2.3.3 CBT 方式の概要

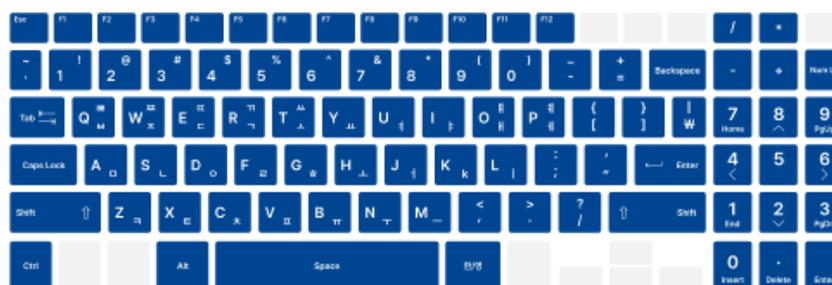
(1) CBT 方式による試験に係る利用サービス・システムの概要

- 2024 年 1 月の第 13 回司法試験の論文式試験から、CBT 方式を導入した（PBT 方式と併用※受験者が出願時に選択）。
- CBT 方式の主な内容は以下の通りである。
 - ✓ 試験科目、配点、出題、時間、答案の分量、審査は従来と同じであり、CBT 方式と PBT 方式の間に差はない。
 - ✓ 論文式試験を CBT 方式で実施し、多肢選択式試験は従来と同じ方式（PBT 方式）で実施する。
 - ✓ CBT 方式で実施される科目の問題用紙と試験用法文は、従来と同様に紙又は冊子の形で提供される。
 - ✓ CBT 方式に使用される端末は法務部が同一仕様で一括して設置し、受験者は他の電子機器を使用することはできない。
 - ✓ CBT 方式で作成した答案は、試験場に設置された閉鎖型有線ネットワークを通じて試験監督員の端末に送信して提出する。
- 受験環境に慣れるため、2023 年 8 月に CBT システムの試用版^{4 1}が公表された。
- 法務部は、2024 年 1 月の CBT 試験の実施に際して、3 回の司法試験の模擬試験を CBT 方式で行い、ネットワークの点検、試験場のセキュリティ強化、試験監督員への教育、専門人材の派遣を実施するなど、試験準備を入念に行った。その結果、プログラムやネットワークのエラーがなく、一部のノートパソコンの機能上の問題（マウス等の機械的な誤動作、受験者の操作ミス等）があったが、迅速な現場対応で安定的に試験を終えることができたという見解が、プレスリリースされた。

(2) 端末の準備

- 法務部が同一仕様で一括して端末を設置する。
- 端末の仕様は以下である。
- ✓ CPU : coreI5(4 コアクアッドコア)第 11 世代、メモリ:16G 、ハードディスク : 256G SSD、画面サイズ:15.6 インチ(39.6cm)、オペレーティングシステム:Window 10(64 ビット)
- キーボードの仕様は以下である（事前に公開）。

図表 2.3-1 キーボードの仕様



(3) PBT 方式と CBT 方式の併用

- 併用あり（受験者が出願時に選択）

(4) 採点方法

- 試験の合格は、多肢選択式試験と論文式試験の得点を一定の割合で換算して合算した総得点で決定する。ただし、各科目のいずれか一つでも科目別合格最低点以上を取得できなかった場合は不合格となる。
- 審査は従来と同じであり、CBT 方式と PBT 方式の間に差はない。

(5) 試験結果の通知方法

- 法務部 Web サイトに掲載される。

2.3.4 受験環境

(1) ネットワークの構築

- 試験場に閉鎖型有線ネットワークを設置する。

(2) ユーザーログイン

- 端末にインストールされた試験システムの画面に、受験番号、氏名、社会保障番号を入力し、ログインすることができる。

(3) 解答の送信方法

- CBT システムで作成した答案は、試験場に設置された閉鎖型有線ネットワークを通じて試験監督員の端末に送信して提出する。なお、「答案の送信」をクリックすると、60 秒後に答案が送信されることが通知され、試験が終了する。

(4) 不正対策

- 弁護士試験法第 17 条(不正行為者に対する措置)等に基づき、適切に不正行為への措置が実施される。第 17 条の 2(受験者遵守事項違反者に対する措置)では、試験の公正な管理のために大統領令で定める「受験者遵守事項」に違反した者に対しては、その試験時間又は残りの試験時間の試験を受験できないようにしたり、その答案をゼロ点処理することができる、と規定されている。
- 「受験者遵守事項」については、事前に、「弁護士試験の日時・場所及び受験者遵守事項等の公告」において公表される。通常の PBT 方式と同様の遵守事項のほか、「CBT 方式試験場追加注意事項」が定められているが、試験監督員や試験システムのプログラムの指示に従うことや、パソコンの取り扱い方法などが記載されているが、CBT 方式に特化した不正対策については記載されていない。

(5) 試験場の受付、本人認証

- 試験当日は受験票に記載された試験場の出入口に貼付された座席表を確認した後、該当の試験室に入室しなければならない。
- 座席では、受験票、身分証明書により本人認証が行われる。

(6) 特別措置

- 受験特別措置を希望する者は、出願時に障がい者登録証（福祉カード）コピー1部、医療法第3条による総合病院診断書1部などの証明書類を提出しなければならない。
- 障がいによる試験受験に著しい困難があると認められる場合に限り、便宜提供を受けることができ、詳しい便宜提供の内容は、法務部 Web サイトや試験の Web サイトにより確認することができる。

(7) 端末/システムトラブル対応

- CBT 方式の試験中にシステム障害等が発生した場合、試験監督員は受験者に対して座席移動、PBT 方式への転換などの措置を取ることができ、受験者は必ず試験監督員の指示に従わなければならない。これに従わないことで発生する不利益は受験者の負担となる。

-
- ³² 大韓民国法務部ホームページ、2024 년도 제 13 회 변호사시험 실시계획 공고 (2024 年度第 13 回弁護士試験実施計画の公告)
- ³³ 徐巨錫 (2017). 韓国のロースクール制度の現状と課題. 法学新報, 123(9-10), 905-918.
- ³⁴ CHO, SUBIN. "A BRIEF INTRODUCTION TO THE KOREAN JUDICIAL SYSTEM AND COURT HIERARCHY."
- ³⁵ 大韓民国法務部ホームページ、2023 년도 검사 임용 지원 안내 (2023 年度検事任用案内)
- ³⁶ 大韓民国国家法令情報センターホームページ、법관인사규칙 (判事人事規則), 법관인사규칙 (law.go.kr), (参照 2023.7.11)
- ³⁷ 大韓民国国家法令情報センターホームページ、법원조직법 (裁判所組織法), 법원조직법 (law.go.kr), (参照 2023.7.11)
- ³⁸ 大韓民国国家法令情報センターホームページ、변호사시험법 (弁護士試験法), 변호사시험법 (law.go.kr), (参照 2023.7.11)
- ³⁹ 大韓民国法務部ホームページ、법무정책서비스 (法務政策サービス), 법무정책서비스>시험정보>변호사시험>시험공고 (moj.go.kr), (参照 2023.10.3)
- ⁴⁰ 大韓民国法務部ホームページ、최초로 컴퓨터 작성 방식(CBT)으로 시행된 제 13 회 변호사시험(논술형) 안정적으로 종료됨- 수기(手記)방식 병행 및 장애인 응시자 편의지원 확대 - (初めてコンピュータ作成方式(CBT)で実施された第 13 回弁護士試験(論述型)が安定的に終了 - 手記方式を併用し、障がい者受験者の便宜支援を拡大 - 第 13 回弁護士試験(論述型) -), 법무뉴스>보도자료>보도자료 (moj.go.kr), (参照 2024.1.29)
- ⁴¹ 大韓民国法務部ホームページ、변호사시험 CBT 프로그램 체험하기 (弁護士試験 CBT プログラムを体験版), 변호사시험 컴퓨터기반 논술형 답안 작성 프로그램 튜토리얼 (uwayapply.com), (参照 2023.10.3)

3 テストセンター型の先行事例

3.1 英国

3.1.1 司法試験制度の概要^{4 2}

(1) 司法試験制度

- 事務弁護士（ソリシタ）資格試験（SQE 試験又は「スーパー試験」とも呼ばれる）は、2021年9月から事務弁護士になるための唯一の試験となった。
- 当該試験は、ピアソンVUE社のテストセンターで実施され、試験の予約を行う前に、ピアソンVUE社のWebサイトにアクセスし、最寄りのテストセンターがどこにあるかを検索することができる。ただし、試験の予約は、SQE アカウントにより予約する必要がある。

※英国の弁護士は、事務弁護士と法廷弁護士（バリスタ）に分かれ、前者は法廷における弁論以外の法律事務を行い、後者は法廷における弁論を行う弁護士である。法廷弁護士になるには、法学の学位（法学以外の学位の場合は、法学準修士課程転換コースを修了する必要がある）を取得していること、職業訓練課程を修了すること、修業年限／実務に基づく課程を修了することが求められる。^{4 3}

- 英国で事務弁護士になるためには、認定された学位授与機関によってレベル6（又はそれ以上）で授与される学位（通常、大学の学部の学位が該当する）を有すること、SQE 試験に合格すること、2年間のフルタイム（又は同等の）資格取得のための実務経験を有すること、弁護士規制局が定める人物・適性要件に合致することが求められる。^{4 4}

※英国の教育部門では、学位授与機関が提供する資格の種類をエントリーレベルからレベル8まで、9つの難易度レベルにより規定している。

(2) 司法試験の対象

- 事務弁護士になろうとする者

※検事や判事になる具体的なルートは、弁護士資格を有した上で更なる要件（弁護士の実務経験年数など）が設定されている。そのため、SQE 試験が直接的な任用とは結び付かない。

- ✓ 検事になるためには

検察庁（CPS : Crown Prosecution Service）は、検事の欠員が生じた場合にWebサイト上で募集を行う。志願者は一定の条件（事務弁護士又は法廷弁護士としての実務経験を有

している者、法律実務コース又は法律専門家養成コース修了者など) を満たすことができれば直接応募することができる。検事への応募は、検察庁の Web サイトからオンラインで行うことができる。^{4 5}

4 6

✓ 判事になるためには

英国の判事の選出と任命を担当する機関である司法任命委員会(JAC : Judicial Appointments Commission)は、判事の欠員が発生した場合に Web サイト上で募集を行う。判事への応募は、司法任命委員会 (JAC) の Web サイトからオンラインで行うことができる。第一段階では、志願書の作成と推薦状の提出が求められるが、いずれも判事に必要な資質と能力を持っていることを証明するものでなければならない。英国で判事になるには、最低 5~7 年の弁護士資格取得後の経験が必要とされている。正確な年数は、応募する役職に基づいて決定される。^{4 7}

(3) **根拠法令**

- 事務弁護士法 (Solicitors Act) 、法サービス法 (Legal Services Act)

(4) **実施主体**

- 弁護士規制局 (Solicitors Regulation Authority)

(5) **試験名称**

- 事務弁護士資格試験 (SQE 試験 : Solicitor Qualifying Examination)

(6) **実施時期**

- 同日一斉実施。

※ただし、SQE2 の口述試験については、SQE2 の実施期間中に複数の試験日が設けられ、指定された試験日に受験することとなる。

(7) **受験資格**

- 認定された学位授与機関によってレベル 6 (又はそれ以上) で授与される学位 (通常、大学の学部の学位が該当する)

(8) **受験者数**^{48 49}

- 2021年11月：1,073人（合格者：574人、合格率：53%）
- 2022年7月：1,829人（合格者966人、合格率：53%）
- 2023年1月：3,031人（合格者1,546人、合格率51%）

(9) **出題形式**

- SQE1：多肢選択式試験（360問 2日）
- SQE2：論文式試験（1日）、口述試験（2日）

※SQEは、SQE1とSQE2の2つの試験に分かれており、SQE1は法的知識を確認することを目的とした試験であり、SQE1に合格した者が、実践的な法的スキルと知識を確認することを目的としたSQE2を受験することができる。SQE1は年に2回（1月と7月）、SQE2は年に4回（1月、4月、7月、10月）の定期的なパターンによって実施される。

※SQE1の多肢選択式試験及びSQE2の論文式試験はピアソンVUE社のテストセンターで実施。SQE2の口述試験は、カーディフ、ロンドン、マンチェスター、バーミンガムの試験場で実施。

※SQE2の評価は通常約2～3週間にわたって行われるが、受験者が多いと5週間に延長される可能性もある。SQE2の論文式試験と口述試験の間に決まった順序はない。試験回によっては論文式試験が口述試験の前又は後に行われる場合がある。⁵⁰

(10) **開催場所**⁵¹

- ピアソンVUE社のテストセンター（英国及び海外）

3.1.2 CBT 試験実施の概要^{5 2}

(1) **手数料^{5 3} ※換算レート：182.21 円／スターリング ポンド**

- SQE1：£1,798【327,600 円】
- SQE2：£2,766【504,000 円】

(2) **出願方法**

- ピアソン VUE 社の Web サイトにアクセスして最寄りのテストセンターを調べた上で、SQE アカウ
ントにより出願する。

(3) **資格証明の提出**

- 本人確認のために、政府発行の身分証明書の鮮明な画像をアップロードして、ID を認証して本
人確認できるようにする必要がある。

(4) **受験票又はユーザーID/PW の送信方法**

- SQE アカウント上で試験の予約内容を確認する。なお、予約期間中に、別のテストセンターで空
席がある場合は、テストセンターのスケジュールを変更することができる。

3.1.3 CBT 方式の概要⁵⁴

(1) **CBT 方式による試験に係る利用サービス・システムの概要**

- ピアソン VUE 社のテストセンターにおいて試験を実施。

(2) **端末の準備**

- 試験実施運営事業者（ピアソン VUE 社）

(3) **PBT 方式と CBT 方式の併用**

- 併用なし

(4) **採点方法**

- SQE1 の解答結果は、ピアソン VUE テストセンターから結果データを転送し、すべての受験者の結果が揃っているかを確認し、自動採点される。
- SQE2 の論文式試験の解答結果は、ピアソン VUE テストセンターから結果データを転送し、考査委員により審査される。審査は、評価基準に基づいて行われ、A（5 点）～F（0 点）の尺度で評価される。
- SQE1 は試験から約 5～6 週間後、SQE2 は試験から約 14～18 週間後に結果が得られる。

(5) **試験結果の通知方法⁵⁵**

- SQE アカウントから結果に関する通知メールが送信される。結果通知は PDF として保存することができる。

3.1.4 受験環境

(1) ネットワークの構築

- ピアソン VUE 社が管理するテストセンターの環境において提供する。

(2) ユーザーログイン

- ピアソン VUE 社が管理するテストセンター内でのログイン方法は不明。

(3) 解答の送信方法

- ピアソン VUE 社が管理するテストセンターの環境において実施され、ピアソン VUE 社が構築するネットワーク上で解答が送信される。

(4) 不正対策

- ピアソン VUE 社のテストセンターの環境で実施され、受験者への監視技術が適応される。

(5) 試験場の受付、本人認証

- ピアソン VUE 社のテストセンターの窓口で受付及び本人認証が行われる。

(6) 特別措置^{5 6}

- 受験特別措置を希望する場合には、受験者が出願時に該当箇所を選択すると、2 営業日以内に運営者から要望を受理した旨の連絡が行われる。その後、5 営業日以内に運営者から合理的な配慮に係る計画を提案し、受験者がそれを受け入れるかの判断を行い、最終的に個々の受験者と合意する。

(7) 端末/システムトラブル対応

- システム障害発生時には手を挙げて、すぐに試験監督員に通知する必要がある。^{5 7}

-
- ⁴² 弁護士規制局 SQE ホームページ、The Solicitors Qualifying Examination (弁護士資格試験) , Home | SQE | Solicitors Regulation Authority (sra.org.uk), (参照 2023.7.14)
- ⁴³ 弁護士基準委員会ホームページ、Becoming a barrister: an overview, Becoming a barrister: an overview (barstandardsboard.org.uk), (参照 2023.7.14)
- ⁴⁴ 弁護士規制局 SQE ホームページ、Solicitors Qualifying Examination (SQE) route (事務弁護士資格試験 (SQE) ルート) , SRA | Solicitors Qualifying Examination (SQE) route | Solicitors Regulation Authority, (参照 2023.7.14)
- ⁴⁵ National Careers Service ホームページ、National Careers Service Crown prosecutor, Crown prosecutor | Explore careers | National Careers Service, (参照 2023.7.14)
- ⁴⁶ 英国検察庁ホームページ、Careers at the CPS, Careers at the CPS | The Crown Prosecution Service, (参照 2023.7.14)
- ⁴⁷ 司法任命委員会 (JAC) ホームページ、Becoming a judge, Judicial Appointments Commission, (参照 2023.7.14)
- ⁴⁸ 弁護士規制局 (2023) 「Solicitors Qualifying Examination Annual Report 2021/22」
- ⁴⁹ 弁護士規制局 SQE ホームページ、SQE1 January 2023 results published, SRA | SQE1 January 2023 results published | Solicitors Regulation Authority, (参照 2023.7.14)
- ⁵⁰ 弁護士規制局 SQE ホームページ、When you can take the SQE, When you can take the SQE | SQE | Solicitors Regulation Authority (sra.org.uk), (参照 2023.7.14)
- ⁵¹ 弁護士規制局 SQE ホームページ、Dates and locations, Dates and Locations | SQE | Solicitors Regulation Authority (sra.org.uk), (参照 2023.7.14)
- ⁵² 弁護士規制局 SQE ホームページ、Registering for the SQE and booking assessments, Registering and booking | SQE | Solicitors Regulation Authority (sra.org.uk), (参照 2023.7.14)
- ⁵³ 弁護士規制局 SQE ホームページ、Costs and fees, Costs and fees | SQE | Solicitors Regulation Authority (sra.org.uk), (参照 2023.7.14)
- ⁵⁴ 弁護士規制局 SQE ホームページ、SQE1 assessment days, SQE1 assessment days | SQE | Solicitors Regulation Authority (sra.org.uk), (参照 2023.7.14)
- ⁵⁵ 弁護士規制局 SQE ホームページ、Results and resits, Results and resits | SQE | Solicitors Regulation Authority (sra.org.uk), (参照 2023.7.14)
- ⁵⁶ 弁護士規制局 SQE ホームページ、Reasonable adjustments, Reasonable adjustments | SQE | Solicitors Regulation Authority (sra.org.uk), (参照

2023.7.14)

⁵⁷ 弁護士規制局 SQE ホームページ、SQE1 assessment days, SQE1 assessment days | SQE | Solicitors Regulation Authority (sra.org.uk), (参照 2023.7.14)

4 WBT方式（自宅等でのオンライン試験）の先行事例

4.1 米国 ニューヨーク州（2020年10月、2021年2月、7月）

4.1.1 司法試験制度の概要^{58 59}

(1) 試験方式の変更の経緯

【2020年10月】

- 2020年7月に実施される予定であった司法試験は延期となり、10月5～6日にリモートで実施されることになった。COVID-19のパンデミックのために1回限りの緊急措置として実施されたものである。
- 2020年10月のリモート試験は、ワープロセキュリティソフト（Examplify）を使用して Exam Soft 社によって管理された。ワープロセキュリティソフト（Examplify）は、ニューヨーク州が2016年に統一司法試験（UBE）を開始してから使用しているソフトウェアである。

【2021年2月及び7月】

- ニューヨーク州の法科大学院の学科長の要請もあり、ニューヨーク司法試験委員会とワーキンググループの議長がリモートでの実施を協議し、最終的に、ニューヨーク州控訴裁判所は2021年2月及び7月にリモートで司法試験を実施することを決定した。
- 通常時と同様のワープロセキュリティソフト（Examplify）により実施された。

(2) 司法試験制度

- 2-1-1と同様

(3) 司法試験の対象

- 2-1-1と同様

(4) 根拠法令

- 2-1-1と同様

(5) **実施主体**

- 2-1-1と同様

(6) **試験名称**

- 2-1-1と同様

(7) **実施時期**

※ニューヨーク州では、2月と7月の最終火曜日と水曜日に開催されること決められている

- 2020年10月5～6日 ※7月の試験が延長になった
- 2021年2月23～24日
- 2021年7月27～28日

(8) **受験資格**

- 2-1-1と同様

(9) **受験者数⁶⁰**

- 2020年10月：5,150人（合格者：4,319人、合格率：84%）
- 2021年2月：2,130人（合格者：1,054人、合格率：49%）
- 2021年7月：9,227人（合格者：5,791人、合格率：63%）

(10) **出題形式**

- 2-1-1と同様 ※ただし、多肢選択式試験（MBE）の解答方式は、マークシートではなく、WBT方式で実施する。

(11) **開催場所**

- 同室者がいない場合に限り、希望する場所で受験することができる。
- ニューヨーク司法試験委員会は、受験者のそれぞれが十分に離れた席に座ることを条件に、法科大学院による試験場（受験スペース）の提供を認めた。そのため、法科大学院によっては、安全で信頼できるインターネット接続や試験を受けるのに適した場所を持たない受験者のために、試験場（受験スペース）を提供した。各科目の間、ウェブカメラが見える位置に着席していることを含め、自宅受験者等と同じ指示に従う必要があった。

4.1.2 WBT 試験実施の概要

(1) **手数料 ※換算レート：145 円／ドル**

- 250 ドル【36,000 円】

※外国の法科大学院の修了者の場合は 750 ドル【109,000 円】

- 端末の登録、ソフトウェアのダウンロードを行うために、Exam Soft 社に、受験者が直接 130 ドル【18,900 円】の技術料を支払う必要がある（返金不可）。

(2) **出願方法**

- 2-1-1 と同様

(3) **資格証明の提出**

- 2-1-1 と同様

(4) **受験票又はユーザーID/PW の送信方法等**

- 2-1-1 と同様

4.1.3 WBT 方式の概要

(1) WBT 方式による試験に係る利用サービス・システムの概要

- ワープロセキュリティソフト（Exemplify）を使用して、リモートで試験を実施する。このソフトには、Exam ID（顔認識による本人確認）と Exam Monitor（人工知能と人間の監督者による監視を伴い、音声・映像を記録する）というツールが含まれている。
- ウェブカメラとマイクを有効にした自身の端末で受験することができる。希望する場所で受験できるが、試験スペースに他の人がおらず、ウェブカメラの視界内に受験者が常に確認できる状況であることが必要である。
- 試験中は、ウェブカメラが見える範囲で受験する必要があり、試験時間中の離席（トイレ等）は禁止されている。※各試験科目の間に、トイレ、ストレッチ、食事等のための休憩時間が設けられている。

(2) 端末の準備

- CBT 試験を受験する者は、Exam Soft 社が定めるシステム要件を満たす端末を用意しなければならず、「ラップトップ・プログラム」に登録する前に、ワープロセキュリティソフト（Exemplify）が適切起動するかどうかシステム要件を確認する必要がある。
- 登録したコンピュータに十分なメモリー（RAM）があり（試験ファイルは小さいが、モニタリングファイルはより大きなメモリーを消費する）、端末のオペレーティングシステムの最新のアップデートが全てインストールされていることを確認することが求められる。試験当日のモニタリングビデオを保存するのに十分な空き容量がない場合、モニタリングファイルの録画が停止し、試験の続行が困難になる。
- システム要件は、『図表 2.1-1』、『図表 2.1-2』、『図表 2.1-3』のとおり。

(3) PBT 方式と WBT 方式の併用

WBT 方式の実施時においては、「米国障がい者法」に基づき、例外的に受験特別措置として PBT 方式が認められた。

(4) 採点方法

- 2-1-1 と同様

(5) 試験結果の通知方法

- 2-1-1 と同様

4.1.4 受験環境

(1) ネットワークの構築

- 試験中はオフラインで受験することが可能であるものの、各試験開始前の各試験科目のパスワードの取得及びシステムログイン時及び各試験科目終了時の解答データとプロテクティングファイルのアップロード時については、インターネット接続が必要であり、それらのインターネット環境の整備は受験者が自ら行わなければならない。
- 試験監督ソフトウェア（Exam Monitor）により受験者の状況が録画（音声と映像の両方）される。これらの録画ファイルは受験者の解答ファイルと一緒にアップロードされる。

(2) ユーザーログイン

- 受験者は端末を用意し、ワープロセキュリティソフト（Exemplify）をダウンロード・インストールの上、ID とパスワードを登録する必要がある。事前登録が正常になされると、模擬試験ファイルが自動で端末にダウンロードされ、受験者はその模擬試験を当日までに完了する必要がある。
- 各試験科目にはパスワードが必要で、各パスワードは開始予定時刻の 15 分前に公開される。
- パスワードを入力することで各試験科目が開始する。技術的な問題が発生した場合に Exam Soft 社に連絡してサポートを受ける時間を確保することが可能である。各試験科目を開始する時間に関係なく、その各試験科目で許可された最長時間を過ぎると、ソフトウェアにより自動的にその試験科目の解答からログアウトする。

(3) 解答の送信方法

- 2-1-1 と同様

(4) 不正対策

- ワープロセキュリティソフト（Exemplify）には、ExamID（顔認識による本人確認）と Exam Monitor（人工知能と人間の試験監督員による監視を伴い、音声・映像を記録する）というツールが含まれている。

(5) 試験場の受付、本人認証

- 自宅等の環境で、ワープロセキュリティソフト（Examplify）にログインする必要がある。

(6) 特別措置

- 受験特別措置を希望する者は、出願時に記入フォームに適時入力し、医療文書を添付して申請する。「障がいを持つアメリカ人法」に基づき、障がいによる試験への配慮が認められる場合は、PBT 方式での解答が認められる。また、特別受験措置を希望する場合は、受験決定通知書及び／又は試験日程やその他の変更点に関するニューヨーク州司法試験委員会からの案内を直接受け取り、調整を行う必要がある。

(7) 端末/システムトラブル対応

- Exam Soft 社は、受験者が試験を開始するまでオンラインチャットを開設し、試験中は電話でのテクニカルサポートを行う。なお、試験前または試験中に技術的な問題が発生した場合、受験者はテクニカルサポートに電話するために試験場から離れることが許可される。

⁵⁸ ニューヨーク州司法試験委員会（2020）「FAQS FOR OCTOBER 5-6, 2020 REMOTE EXAM IN NEW YORK Revised 10/02/2020」,（参照 2023.7.15）

⁵⁹ ニューヨーク州司法試験委員会（2021）「FREQUENTLY ASKED QUESTIONS (FAQS) FOR THE FEBRUARY 2021 NEW YORK BAR EXAMINATION」,（参照 2023.7.15）

⁶⁰ ニューヨーク州司法試験委員会ホームページ、NYS Bar Exam Reports and Press Releases , NYS BAR EXAM REPORTS AND PRESS RELEASES (nybarexam.org),（参照 2023.7.15）

4.2 スペイン（2020年～）

4.2.1 司法試験制度の概要⁶¹

(1) 司法試験制度

- 弁護士になるためには、以下の要件を満たす必要がある。弁護士になるには通常で合計6年かかる。
 - ① 法学の学士号、同等の大学の学位、又は必要に応じてそれに代わる証明書を所持していること
 - ② 法務の修士号（法務省及び大学省が共同で認定）
 - ③ 法務インターンシップ
 - ④ 司法試験（弁護士としての職業適性評価試験）
- ※法務インターンシップは、修士号の最後の学期に行われ、裁判所、検察庁、法律事務所、行政の法務、公的機関、企業等で実施される。修士号の90単位のうち、最後の30単位は法務インターンシップによるものである。
- 司法試験（弁護士としての職業適性評価試験）に合格すると、弁護士会に加入でき、法律実務を実施することができる。

(2) 司法試験の対象

- 弁護士になろうとする者
 - ※検事や判事になる具体的なルートは以下である。なお、弁護士の資格が必須ではないが、刑法を専門とする弁護士としてキャリアを始めるのが一般的である。
- ✓ 検事・判事になるためには
 - 検事の採用については、判事と合同で採用試験が実施される。定員と得点に応じて、志願者は検事か、判事のいずれかを選択することができる。最終段階でのルートが異なり、検事の場合は司法学校、判事の場合は司法行政法研究センターで、理論及び実践的な課程を履修する必要がある。^{62 63}

(3) 根拠法令⁶⁴

- 法曹及び検察官の職業アクセスに関する2006年10月30日付法律第34/2006（Ley 34/2006, de 30 de octubre, sobre el acceso a las profesiones de la Abogacía

y la Procura)

(4) **実施主体**

- 法務省

(5) **試験名称**

- 弁護士としての職業適性評価試験 (Prueba de aptitud profesional para el ejercicio de la abogacía)

(6) **実施時期**

- 同日一斉実施。年 2 回。9 時から開始。

(7) **受験資格**

- 法学の学士号、又は同等の大学の学位、又は必要に応じてそれに代わる証明書を所持していること
- 法務の修士号（法務省及び大学省が共同で認定）
- 法定年齢に達しており、弁護士としての資格を喪失していないこと。法学の学士号又は同等の大学の学位を持っている。

※応募者の中に公募で要求された要件を満たさない者がいることが判明した場合、ヒアリングを行った上で、行政当局がその排除の根拠について合意する。

(8) **受験者数**

- 2022 年 6 月 : 6,731 人

(9) **出題形式**

- 多肢選択式試験

(10) **開催場所**

安定したネット接続ができる環境（自宅など）

4.2.2 WBT 試験実施の概要 ⁶⁵

(1) 手数料

- 無料

(2) 出願方法

- 電子的手段を用いる義務を定めた規定に従い、願書は、電子識別システムを用いて、法務省に提出する。

(3) 資格証明の提出

- 受験者が行う事務手続きを簡略化するために、受験者は、政令第 522/2006 号（国家一般行政機関及びその関連・従属公共機関の事務手続きにおける身分証明書のコピー提供の要件を廃止）で定められた条件のもと、資格及び身分証明データを確認するためのシステムへのアクセスを法務省に明示的に許可することができる。このデータへのアクセスが明示的に許可されていない場合、受験者は、願書の該当欄にチェックを入れ、願書書の提出期間内に、学士号又は修士号を有することを認定する文書、あるいは認定資格を電子メールで提出しなければならない。

(4) 受験票又はユーザーID/PW の送信方法

- 受験資格の審査結果が発表される日に、AVEXプラットフォームが開設され、受験者はアクセス可能になる。審査結果をメールで受け取った受験者は、AVEX プラットフォームにログインし、画面に表示される「Request code」ボックスをクリックすると、メールアカウントにアクセスコードが送信される。このアクセスコードは試験当日のプラットフォームへのアクセスに不可欠なものとなる。

4.2.3 WBT 方式の概要

(1) WBT 方式による試験に係る利用サービス・システムの概要

- COVID-19 のパンデミックの影響により、従来の試験場での試験が行えなくなったため、2020 年より国立遠隔教育大学（UNED）の AVEX プラットフォームにより電子的に実施されるようになった。このプラットフォームは、試験画面の作成も容易に行うことができ、スペイン国内で、15,000 を超える同時ユーザー数での試験を実施した実績も有していた。
- インターネットにアクセスできる端末であれば、UNED の AVEX プラットフォームによりオンラインで受験することができる。端末にはウェブカメラを搭載し、顔認識技術を用いて、試験中に 1 枚以上の画像がランダムに撮影される。

(2) 端末の準備

- 受験者

(3) PBT 方式と WBT 方式の併用

- 併用なし

(4) 採点方法

- 司法試験で得た得点の 70%、修士課程の成績による得点の 30%の割合で加重平均し、10 点満点中 5 点以上を合格とする合否基準を設ける。

(5) 試験結果の通知方法^{6 6}

- 試験結果はオンライン上で照会することができる。照会するには、「Cl@ve^{6 7}」というシステムを通じて、スペインの身分証明書（DNI/NIE）用に発行された同意キー又は電子証明書を使用して本人確認を行う必要がある。

4.2.4 受験環境

(1) ネットワークの構築

- AVEX プラットフォームはインターネット上で試験を受けるためのウェブベースのアプリケーションである。
- 使用する端末がインターネットに接続されていることを確認する必要がある。無線 LAN ではなく、ケーブルでルーターに接続するのが望ましいとされている。

(2) ユーザーログイン

- 法務省に届け出たメールアドレスと、そのメールアドレスに送られたアクセスコードを入力することで、AVEX プラットフォームにログインできる。

(3) 解答の送信方法

- 「試験終了」をクリックすると試験運営者にデータが提出される。未解答問題がある場合は、システム上で警告が表示される。どちらの場合も、「提出する」又は「試験を見直して解答を続ける」を選択でき、前者を選択すると解答結果を提出することができる。

(4) 不正対策

- 端末にはウェブカメラを搭載し、試験中に 1 枚以上の画像がランダムに撮影され、試験監督員が本人確認を行う。ウェブカメラは、試験当日及び AVEX プラットフォームに接続している間中、アクティブでなければならない。
- 受験者は、試験のルールを尊重し、試験開始から終了まで、いかなる時も法律文書や法律マニュアル、その他の文書などを参照せず、また、いかなる人の支援も利用しないという誓約書を確認し、同意することになっている。

(5) 試験場の受付、本人認証

- 試験開始時刻の 20 分前までに「入室」をクリックして、試験のセッションに入室する。正式な試験開始時刻までに入室がないと、試験問題にアクセスできなくなる。試験開始まで 20 分を切った場合、システム上に直接アクセスするよう警告が表示される。
- 「端末のウェブカメラの使用を許可する」をクリックすることが必須であり、カメラが起動しないとテストを受けることができない。システムは試験中、カメラからの画像をランダムに保存し、試験監督員が

オンライン上で受験者の身元を確認できるようにするため、受験者の顔は常にカメラに映っていないなければならない。

(6) 特別措置

- 受験特別措置を希望する者は、出願時に障がいの程度を判定した評価機関が発行した、当該適応の適否を判定する書類を提出しなければならない。

(7) 端末/システムトラブル対応

- システム又はインターネットの不調など、全ての受験者に影響を与え、プラットフォームにアクセスできない技術的な事故が発生した場合、法務省は、事故の性質とその範囲についてプラットフォームを担当する技術者の意見を聞いた後、受験者の利益を考慮して、試験時間の延長、別の時間での試験の振替、試験の中止など、適切と考えられる決定を行うことができる。
- 受験者が個人的な理由又は特定の受験者の端末にのみ起因する理由でプラットフォームを離れた場合、それまで回答データが自動的に保存される。その状況が続き、15 分が経過すると、試験へのアクセスすることはできなくなる（その時点までに解答した内容により採点が行われる。）。なお、プラットフォーム切断後 15 分以内であれば、試験を再開することができる。

⁶¹ スペイン政府 (2023) 「BOLETÍN OFICIAL DEL ESTADO, Núm. 69 Miércoles 22 de marzo de 2023. Orden PCM/270/2023, de 21 de marzo, por la que se convoca la prueba de evaluación de aptitud profesional para el ejercicio de la profesión de la abogacía para el año 2023 (公式国営通信第 69 号 2023 年 3 月 22 日 (水)。3 月 21 日付命令 PCM/270/2023、2023 年の法曹実務のための職業適性評価試験を発表) 」, (参照 2023.7.15)

⁶² スペイン政府ホームページ、PRUEBAS SELECTIVAS PARA EL ACCESO A LA CARRERA JUDICIAL Y A LA CARRERA FISCAL 2022 (司法・検察官採用試験 2022 年) , PRUEBAS SELECTIVAS PARA EL ACCESO A LA CARRERA JUDICIAL Y A LA CARRERA FISCAL 2022 (mjusticia.gob.es), (参照 2023.7.15)

⁶³ ラ・リオハ国際大学ホームページ、Cómo ser fiscal: requisitos y proceso de admisión (検察官になるには: 必要条件と入学手続き) , ¿Cómo ser fiscal? Requisitos y proceso de admisión (unir.net), (参照 2023.7.15)

⁶⁴ スペイン政府ホームページ、Artículo primero. Modificación de la Ley 34/2006, de 30 de octubre, sobre el acceso a las profesiones de Abogado y Procurador de los Tribunales., BOE-A-2021-17276 Ley 15/2021, de 23 de octubre, por la que se modifica la Ley 34/2006, de 30 de octubre, sobre el acceso a las profesiones de Abogado y Procurador de los Tribunales, así como la Ley 2/2007, de 15 de marzo, de sociedades profesionales, el Real Decreto-ley 5/2010, de 31 de marzo, por el que se amplía la vigencia de determinadas medidas económicas de carácter temporal, y la Ley 9/2014, de 9 de mayo, General de Telecomunicaciones. (参照 2023.7.15)

⁶⁵ スペイン政府 (2023) 「AvEx - Aula virtual de examen」, Pruebas de acceso para el año 2022 - Primera Convocatoria (mjusticia.gob.es), (参照 2023.7.15)

⁶⁶ スペイン政府ホームページ、Consulta de resultados en las pruebas de aptitud (適性評価結果の照会) , Evaluación de la aptitud profesional para acceso a las profesiones de Abogado/a y de Procurador/a - Trámites - Sede Electrónica (mjusticia.gob.es), (参照 2023.7.15)

⁶⁷ Cl@ve は、公共サービスへの市民の電子アクセスを統一し簡素化することを目的としたシステムである。その主な目的は、市民が合意されたパスワード (ユーザー名 + パスワード) により、行政に対して本人であることを確認できるようにすることであり、異なるサービスにアクセスするために異なるパスワードを覚える必要はない。¿Qué es Cl@ve?, ¿Qué es? - Cl@ve - Cl@ve (clave.gob.es), (参照 2023.7.15)

4.3 アイルランド（事務弁護士）

4.3.1 司法試験制度の概要⁶⁸

(1) 司法試験制度

- アイルランドで事務弁護士としての資格を得るための手順は次のとおりである。

※事務弁護士は、全ての法的事項について法的アドバイスと代理業務を顧客に提供する。ほとんどの事務弁護士は個人開業となるが、民間企業や公共部門も事務弁護士を雇用している。一方、法廷弁護士は、顧客のために法廷で擁護し、法的意見を述べることを専門とする弁護士である。

① 予備試験（非大卒者向け）

- 年に1回、通常は3月に、ダブリンの試験場で行われる。予備試験の受験資格は21歳以上であること。
- 試験は3つの試験（英語、アイルランド政府と政治、一般常識）からなる。各試験の合格点は50%で、1回の試験で3つの試験に合格しなければならない。受験者は最大3回まで受験することができる。

② Final Examination – First Part (FE-1)

- FE-1 は、アイルランド弁護士会への入会試験であり、予備試験の合格者又は予備試験の免除者（大卒者、国外大卒者〈アイルランド、英国以外〉、法律事務員）のみが受験できる。
- 8つの科目（①会社法、②憲法、③契約法、④刑法、⑤欧州連合法、⑥株式法（equity）、⑦財産法、⑧不法行為法）により構成される。
- COVID-19の影響により、2021年春の試験は完全にオンラインで実施された。その後は、オンラインとダブリンの試験場を選択できるようになった。

※③と④はハイブリッドにて実施される。

③ プロフェッショナル・プラクティス・コース(PPC)⁶⁹

- 法科大学院は、法的知識とスキルを開発し、弁護士としての職務能力を備えることを可能にする、プロフェッショナル・プラクティス・コース(PPC)を提供する。なお、PPC に申請する前に全てのコース参加者は、2年間の研修を提供する資格のある事務弁護士との研修契約を確保することが義務付けられている。指導・監督を行う事務弁護士は、研修事務弁護士（training solicitor）と呼ばれ、少なくとも4年間継続して実務で事務弁護士を行っている者でなければならない。

- PPCは、事務所内研修を挟み PPC I と PPC II の 2 部構成となっている。PPC I は、通常は 9 月から 3～4 月（試験を含む）まで行われる。

④事務所内研修⁷⁰

- 事務所内研修は、PPC I 修了後に開始され、研修契約の内訳は、PPC I 終了後の事務所内研修（11 カ月）、PPC II 受講（3 カ月）、PPC II 後の事務所内研修（10 カ月）、合計 24 ヶ月である。
- 実務修習期間中、修習生は、面接・助言、法律研究、法律プレゼンテーション、法律文書作成・起案、交渉、専門能力開発、弁護などの実務と同様に、法律の様々な分野で指導を受け、経験を積む機会を持たなければならない。

⑤ 弁護士名簿への登録

(2) 司法試験の対象

○ 事務弁護士になろうとする者

※検事や判事になる具体的なルートは、弁護士資格をもつことを基本としつつも、その上で、更なる要件（弁護士の実務経験年数など）が設定されている。そのため、司法試験が直接的な任用とは結び付かない。

✓ 検事になるためには

検事の任用は公募により、弁護士（事務弁護士又は法廷弁護士）の中から、能力、経験等に基づき、検察庁により任命される。

✓ 判事になるためには

判事の任用は欠員が生じた場合に公募が行われ、司法任命諮問委員会（JAAB）の審査・推薦によって、アイルランド大統領が任命する。一定の弁護士（事務弁護士又は法廷弁護士）での経験年数が必要である。⁷¹

(3) 根拠法令

○ 法律サービス規制法（Legal Services Regulation Act）⁷²

(4) 実施主体

○ アイルランド弁護士会（The Law Society of Ireland）

(5) **試験名称**

- Final Examination – First Part (FE-1)

(6) **実施時期**

- 同日一斉実施。年 2 回（春と秋に実施）

(7) **受験資格**

- 予備試験の合格者又は予備試験の免除者（大卒者、大卒者〈アイルランド、英国以外〉、法律事務員）

(8) **受験者数⁷³**

- 不明 ※ただし、2022 年のオンライン試験の QA 集に、1,800 人以上の受験者が存在することが明記されている。

(9) **出題形式**

- 論文式試験

※ 8 つの科目（①会社法、②憲法、③契約法、④刑法、⑤欧州連合法、⑥株式法（equity）、⑦財産法、⑧不法行為法）により構成される。

※ FE-1 の各科目の試験において、受験者が獲得すべき合格最低点は 50%である。

※受験者は、1 回の FE-1 試験において、1 つ又は複数の FE-1 科目試験を受験することができる。

ただし、受験者は、FE-1 の科目試験に最初に合格した暦年の 12 月 31 日から起算して 7 年以内に、FE-1 の全ての科目試験に合格しなければならない。受験者は、FE-1 の全ての科目試験に合格するまでは、FE-1 に合格したとされない。

(10) **開催場所**

- 受験者は、オンライン又はダブリンの試験場にて受験することができる。

- オンラインで受験する場所については、以下の要件が定められている。

- ✓ 受験中に他の人が部屋にいないこと、又は部屋に入っていないことを確認する

- ✓ 受験中の騒音は最小限に抑える
- ✓ ウェブカメラが適切に動作するためには、十分な照明があることが重要である。部屋の照明は、“昼光色”と見なせる明るさが必要である。頭上からの照明が望ましい。頭上の照明がない場合は、光源が受験者の後ろにないようにすること。ウェブカメラを通して、顔がはっきりと見えるようにする。
- ✓ 端末をコンセントに接続できる場所において、端末のバッテリーで稼働していないことを確認する。
- 障がい等を理由とした例外的な状況においては、受験者は、アイルランド弁護士会が準備する個別の試会場で受験することができる。
- 機内モードに設定された携帯電話を 1 台、机の上に置くことができる。ヘルプラインからのサポートが必要な場合のみ、携帯電話を使用することができる。
- トイレ休憩は可能であるが、携帯電話は自席に置いて行く必要がある。

4.3.2 WBT 試験実施の概要⁷⁴

(1) 手数料

- 不明

(2) 出願方法

- アイルランド弁護士会の Web サイトで申請することができる。

(3) 資格証明の提出

- FE-1 試験の受験申請手続きの際に提出する。申請に当たっては、オンライン上でアカウントを作成し、各種手続きを行う必要がある。

(4) 受験票又はユーザーID/PW の送信方法

- 受験申請手続きにおいて、ID 番号（FE-1 番号）及びパスワードが発行され、試験案内等を受け取る。

4.3.3 WBT 方式の概要

(1) WBT 方式による試験に係る利用サービス・システムの概要

- 受験者は、オンライン試験プラットフォーム（Better Examinations）及びオンライン試験監督ツール（Proctorio）を使用することにより、試験を受験することができる。
- Better Examinations にログインしたら、プロクトリオ拡張機能（Proctorio Extension）をインストールする必要がある。ログインしたロビー画面で Chrome ウェブストアにアクセスするためのリンクが表示される。又は、リンクされた Web サイト（www.getproctorio.com）の指示に従ってインストールし、更に試験のセットアップを行うこともできる。オンライン試験監督ツール（Proctorio）の人工知能により、受験者が多数であっても、オンラインで試験監督を行うことができる。
- オンライン試験プラットフォーム（Better Examinations）には、蛍光ペンツールがあるが答案作成には使用できず、問題文にしか使用できない。また、メモ用紙やペンは許可されていない。Better Examinations にはメモ帳と付箋の機能があり、使用できる。メモ帳や付箋にメモした内容は記録されず、試験監督員も見ることができない。

(2) 端末の準備

- 受験者

(3) PBT 方式と WBT 方式の併用

- 不明（2021 年秋の試験以降はダブリンの試験場にて受験することができるが、PBT 方式を実施するという明確な記載を確認できない）

(4) 採点方法

- 内部考査委員及び外部考査委員、ならびに FE-1 の各科目試験に関する 1 名以上の考査委員補佐を必要に応じて任命し、論文を審査する。
- 弁護士会は、受験者の要望に応じて、受験者の障がいに係る情報を考査委員に通知することがある。全ての答案は匿名で審査され、受験者の身元が考査委員に開示されることはない。考査委員に受験者の障がいに係る情報を通知するため、各試験の際に障がい者登録用紙に障がいの詳細を記入することは受験者の責任とされている。

(5) **試験結果の通知方法**

- 弁護士会の ID 番号が記載された電子メールが受験者に送信される。弁護士会の Web サイト上で、ID 番号とパスワードを使用してログインし、結果を確認することができる。
- 受験者は、結果通知後 14 日以内に弁護士会に対し、不合格とされた科目について、書面により再調査を請求することができるが、弁護士会が随時定める再調査手数料を支払わなければならない。

4.3.4 受験環境

(1) ネットワークの構築

- オンライン試験の場合は、安定したインターネット接続を確保することが求められる。インターネット接続が安定しているにもかかわらず技術的な問題が発生した場合は、アイルランド弁護士会のヘルプライン又はメールにより連絡する必要がある。

(2) ユーザーログイン

- 全ての試験は午前 10 時から午後 1 時 30 分の間に行われる。受験者は午前 9 時 30 分までにオンライン試験プラットフォーム（Better Examinations）にログインする必要がある。全ての受験者は、可能な限り早くログインすることが奨励されている。受験者の便宜を図るため、午前 8 時 30 分よりログインを行うことができる。

(3) 解答の送信方法

- オンライン試験プラットフォーム（Better Examinations）上で試験を実施し、時間内で解答することができる。なお、試験の答えは 30 秒ごとに自動的に保存される。

(4) 不正対策

- オンライン試験監督ツール（Proctorio）は、画像（ウェブカメラ経由）と音声、及びオンライン試験プラットフォーム内で行われる操作のログを記録する。また、公平な試験の実施を保証する目的で、端末の使用に以下の制限を設けられている。
 - ✓ 強制的にフルスクリーンにする
 - ✓ 新しいタブを無効にする
 - ✓ 開いているタブやウィンドウを閉じる
 - ✓ 印刷を無効にする
- 保存されたデータは、権限を与えられた弁護士会職員のみがアクセスできる環境に、暗号化された形で保存される。保存されたビデオ及び音声データは、試験結果が確定した後、削除される。なお、個人情報の取り扱いに関するポリシーは、弁護士会の Web サイトにて事前に規定し、公示している。
- 不正の可能性があるとみなされる行為は、以下の行動や行為に着目して評価される。どの行動や

行為が最も重視されるかは、試験実施前に弁護士会が決定する。

- ✓ 許可された法律文書を確認する以外の目的で、画面から目を離すこと（長時間又は一定期間にわたって繰り返し行う場合）
- ✓ 試験官の明示的な許可なく補助具や他の機器を使用したかどうか
- ✓ 受験者以外の顔が見えるかどうか
- ✓ 受験者が試験ソフトウェア以外に、不正が疑われるソフトウェアを使用していないか
- ✓ オーディオ信号がビデオと一致していないかどうか
- ✓ 試験開始時刻、終了時刻、試験時間が一致しない

(5) 試験場の受付、本人認証

- オンライン試験プラットフォーム（Better Examinations）にログインし、受験する試験を選択すると、オンライン試験監督ツール（Proctorio）が受験者の機器と受験環境を自動的にチェックする。
- オンライン試験監督ツール（Proctorio）が起動し、受験者がウェブカメラとマイクの使用を許可した瞬間から試験が終了するまで、試験を受ける部屋で見聞きできるもの、そして受験者の端末の画面上で起こることを記録する。
- 本人確認は、パスポートや運転免許証などの写真付き身分証明書を提示し、カメラに数秒間かざすことで行うことができる。

(6) 特別措置

- 受験特別措置を希望する受験者は、出願時に障がい者登録フォームに記入し、関連する医療/評価書類を提出する必要がある。これに基づき、必要な支援が検討される。

(7) 端末/システムトラブル対応

- 試験の解答は 30 秒ごとに自動的に保存される仕組みになっているため、インターネットが遮断されたとしても慌てる必要がないことが明記されている。オンライン試験の各セッションに再接続できない場合は、アイルランド弁護士会のヘルプラインに連絡する必要がある。また、試験中に問題が発生したことは、弁護士会が記録する。

⁶⁸ アイルランド弁護士会ホームページ、Become a Solicitor, How To Become A Solicitor | Become A Lawyer (lawsociety.ie) (参照 2023.8.11)

⁶⁹ アイルランド弁護士会ホームページ、PPC Courses (PPC コース) , PPC Courses (lawsociety.ie), (参照 2023.12.20)

⁷⁰ アイルランド弁護士会ホームページ、In-office Training (事務所内研修) , In-office Training (lawsociety.ie), (参照 2023.12.20)

⁷¹ アイルランド政府ホームページ、Judicial Appointments (司法の任用) , gov - Judicial Appointments (www.gov.ie), (参照 2023.12.20)

⁷² アイルランド政府ホームページ、Legal Services Regulation Act 2015, Legal Services Regulation Act 2015 (irishstatutebook.ie) (参照 2023.7.26)

⁷³ アイルランド弁護士会 (2023) 「FINAL EXAMINATION – FIRST PART (FE-1) SEPTEMBER/OCTOBER 2023 Online Examination FREQUENTLY ASKED QUESTIONS」, FE-1 Online Examination System (lawsociety.ie) (参照 2023.8.11)

⁷⁴ アイルランド弁護士会ホームページ、FE-1 Online Examination System, FE-1 Online Examination System (lawsociety.ie), (参照 2023.8.11)

5 想定課題と諸外国の先行事例

- 我が国が CBT 方式の導入を検討するにあたり課題となりうる事項について、諸外国によって実施方法が異なるケースを以下に示す。

図表 5-1 諸外国によって実施方法が異なるケース

	想定課題	諸外国における事例
1	事前の試用版の公開	○ 米国（ニューヨーク州）、韓国、スペインでは事前に試用版の公開を行い、受験者がテスト環境に適応することができるように図っている。
2	端末の準備（主催 or 受験者）	○ ニューヨーク州、スペイン、アイルランドでは、受験者が自ら端末を用意する必要がある。 ○ 韓国では試験実施主体者側が端末を用意している（同一仕様の端末を約 3,500 台程度確保）。
3	解答データのバックアップ	○ ニューヨーク州の統一司法試験（UBE）で使用されるソフトウェア「Exemplify」は、受験者の端末にインストールすることで、試験中のインターネット接続を必要としない仕組みを採用しており、文字入力、解答に費やした時間、文書の削除、前後の軌跡など、全てのアクションがログに記録され、タイムスタンプが付与される。 ○ アイルランドでは、オンライン試験プラットフォーム上で試験の答えは 30 秒ごとに自動的に保存される。 ○ スペインでは、試験画面を離れた場合、それまで回答データが自動的に保存される。
4	システムトラブル及び端末トラブル発生時の対応の策定	○ システムトラブル及び端末トラブル発生時の各国の対応については、いずれの国も試験実施団体によるサポートを受けられる仕組みとなっている。
5	なりすましを防止するための機能及び運用の検討	○ ニューヨーク州、デンマーク、英国では、従来の PBT 方式と同様に試験監督員による写真を用いた本人認証を行っている。 ○ スペインでは、試験中にランダムで本人を撮影し、試験監督員が受験者の本人認証を行っている。 ○ アイルランドでは、パスポートや運転免許証などの写真付き身分証明書を提示し、カメラに数秒間かざすことで本人認証が実施される。

	想定課題	諸外国における事例
6	WBT 方式における不正行為の定義と監視方法	<ul style="list-style-type: none"> ○ WBT 方式では、不正の可能性があるともみなされる行為の定義がなされ、例えば、ニューヨーク州では試験時間中のトイレの使用（離席）が禁止された。WBT 方式は、受験者の行動を常時監視し続ける必要があり、いずれの試験においても不正行為を判断するための評価基準が作成されるなど、実施の難易度が高かったものと推察される。 ○ WBT 方式ではオンライン試験監督システム（顔認識による本人確認や、人工知能と人間の監督者による監視を伴い、音声・映像を記録するシステム）が導入されている。
7	WBT 試験における安全性と統一性の確保	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全国司法試験委員会（NCBE）の Web サイトでは以下の見解が示されている。⁷⁵ <ul style="list-style-type: none"> ・ 米国では、COVID-19 のパンデミック以前は、統一司法試験（UBE）は各州（司法管轄区域）において安全な試験監督付きの試験環境で、対面で実施されていた。COVID-19 により WBT 方式に切り替える州も生じたが、2021 年 7 月の司法試験が WBT 方式の最後の司法試験となった（29 の司法管轄区がリモート試験を実施し、24 の司法管轄区は対面試験を実施した）。 ・ 全国司法試験委員会（NCBE）は、WBT 方式の試験は安全性と統一性に課題があり、可能な限り対面式試験が最良の選択肢であると一貫して提唱している。
8	特別に配慮が必要な方への支援	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特別に配慮が必要な方を対象とした各国の特別措置については、いずれの国も事前に障がいの状況や必要な支援を申告できる仕組みとなっている。また、合理的配慮の内容は、個別の状況を聞き取りながら、受験者と直接的な調整を行っている。

⁷⁵ 米国の全国司法試験委員会（NCBE）のホームページ, [NCBE Anticipates Return to In-Person Testing for February 2022 Bar Exam](#)（NCBE、2022年2月の司法試験からPBT方式又はCBT方式に戻る見通し）, [NCBE Anticipates Return to In-Person Testing for February 2022 Bar Exam | NCBE \(ncbex.org\)](#), （参照 2023 08 11）

6 用語解説

	用語	解説
1	CBT	Computer based testing の略称。コンピュータを使用した試験方式をいう。試験場のコンピュータ上で表示された問題に対し、マウスやキーボードを使用して解答する。※本報告書において WBT 方式は含まれない。
2	PBT	Paper Based Testing の略称。紙媒体の問題用紙・回答用紙を使用した試験方式をいう。
3	WBT	Web Based Testing の略称。WBT とは、インターネットや WWW の技術を活用し、コンピュータ上でテストを行うこと。受験者が用意したコンピュータを利用して自宅などで受験することができる。
4	プロボノ	プロフェッショナルスキルや専門知識を持つビジネスパーソンやクリエイターが、社会的・公共的な目的のために職業上のスキルを活かすボランティア活動のこと。
5	コンピテンシー	高業績者の行動特性のことで高い業績を上げている人に特徴的に見られる行動を類型化したもの。
6	オペレーティングシステム (OS)	計算機の持つリソースを抽象化し、ユーザーに提供するもの。
7	メモリー	主記憶と呼ばれる計算機の性能を決めるもの。
8	ハードドライブ	情報記録装置のこと。
9	トラブルシューティング	エラーを解決するもの。
10	ポータル	インターネットの入り口又は玄関口に相当する Web サイトのこと。
11	ロックダウン	システムの機能を制限すること。ネットワーク管理者がクライアントデスクトップをロックダウンすると、ユーザーは特定の操作しか実行できなくなる。例えば、新しいアプリケーションをインストールできないようにする場合がある。このような場合、システムは「ロックダウン」されているという。
12	帯域幅	データ通信などに用いられる電波、電気信号、光信号の周波数の範囲。上限と下限の幅のこと。一般に、帯域幅が広いほど通信速度が速い。
13	プロテクティングファイル	書き込まれたデータを誤って消去したり書き換えたりできないように、ソフトあるいはハード的にそのデータを保護すること
14	ルーター	セグメントと呼ばれるネットワークの単位にネットワークを分割する装置のこと。若しくは、別のセグメントのネットワークへ通信する際の経路情報の管理を行う装置のこと。ルーターは、ネットワークをセグメントに分割することで、セグメント外に不要な通信を流さない役割を担う。